

# News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー  
http://www.prudential.co.jp



Prudential

2022年10月21日

プルデンシャル生命保険株式会社

## 認定特定非営利活動法人子ども医療ネットワークに 社内表彰賞金1万ドルを寄付

プルデンシャル生命保険株式会社(代表取締役社長 濱田 元房)はこのたび、「認定特定非営利活動法人子ども医療ネットワーク(鹿児島市桜ヶ丘)」に1万ドルを寄付しました。

### 1. 概要

当社では、約4,500人のライフプランナー(営業社員)の中から創業者の名を冠した「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」の受賞者を毎年1人選定し、1万ドルの寄付先を選定する権利を贈っています。2022年度の受賞者である鹿児島支社 エグゼクティブ・ライフプランナーの前田 浩志は、「認定特定非営利活動法人子ども医療ネットワーク」を寄付先に選定しました。

### 2. 選定理由

前田自身が離島(徳之島)出身であることから、離島では医療において大きなハンデがあるという実体験に基づいた課題観を持っています。そのため、少しでも鹿児島県の離島に住む難病を抱える子どもたちや、そのご家族の支えになりたいとの思いから、今回の寄付を決定いたしました。故郷・徳之島への恩返しにも繋がることを願っております。

### 3. 贈呈式

10月12日に、子ども医療ネットワーク事務局にて前田が岡本 康裕理事長に目録を手渡しました。



子ども医療ネットワークの岡本 康裕理事長(右)に目録を手渡し、当社鹿児島支社 前田 浩志

### ＜岡本理事長のコメント＞

「離島に住む子どもが医療を受ける際の渡航費や滞在費、また、付き添いの家族が滞在するためのファミリーハウスの家財や Wi-Fi などの整備の費用などに使わせていただきたいと思います。わたしたちは個人をはじめ多くの方々からご支援をいただいております、今回プルデンシャル生命の前田さまよりご支援をいただき、大変うれしく思っています」

### ＜前田のコメント＞

「幼いころ、自分の姉が治療のために徳之島から鹿児島市内の病院に通うことになり、渡航費がかかる上に子どもを島に残して行かねばならないなど、両親が大変な思いをしていたことを見ていました。郷里である徳之島に貢献したいという気持ちがありましたので、積年の想いがありませんでした」

### ■「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」について

プルデンシャル生命の創業者であり、米国プルデンシャル・ファイナンシャルの国際保険事業の育ての親である故・坂口 陽史を偲んで、2002 年に創設された。「業績」に加え、「契約継続率」「コンプライアンス」「社会貢献度」などが評価項目となり、営業社員の中から 1 名が受賞者に選出される。同賞では、受賞者の指定する慈善団体に 1 万ドルが寄付される。

以上